



ジョブ・カードを使って
社員も会社も **もっと** 元気に！

ジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングを実施したことにより 「従業員のモチベーションアップ」に貢献！



【企業名】 森山工業株式会社
【所在地】 佐賀県鳥栖市
【設立】 1971年4月
【資本金】 5,500万円
【従業員】 31名
【業種】 製造業
【事業概要】 金属加工分野、特にコンクリート製品用型枠を中心に製造・販売

導入目的：

更に働きやすい職場を目指して
従業員教育の一環として導入

Q.ジョブ・カードを導入しようと思ったきっかけは何ですか？

「働き方改革」の流れを汲み、より働きやすい環境を作るためには、従業員の価値観や将来展望を知ることが大切だと考えていました。
そのような時に九州・沖縄広域ジョブ・カードセンターの普及推進員より、ジョブ・カード制度の説明を受けました。ジョブ・カードの作成支援研修が、従業員にとって互いへの理解力を深めるキッカケになれば、との思いからジョブ・カード作成普及の講師を招いて研修を実施しました。あわせて、ジョブ・カード作成後のキャリアコンサルティングを依頼しました。

取り組み内容：

ジョブ・カード作成により自己理解を確認してから
キャリアコンサルティングを導入

Q.ジョブ・カードをどのように活用しましたか？

九州・沖縄広域ジョブ・カードセンターが抱える専門家による「キャリアコンサルティング」を受けることで、更に自らの振り返りができ、会社に対する期待度等も含めて、率直に語れたことがモチベーションのアップに繋がったと思っております。
企業側としては、従業員の思いを確認できたことにより「見えていなかったものが見え」コミュニケーションが深まり、細部にわたった配慮の必要性も感じ、定着率の改善を期待することができました。

導入成果：

時間と手間を掛けて導入したキャリアコンサルティングが効果を発揮

Q.導入前後を比較して、あなた自身や社員・組織にどんな効果がありましたか？

中堅社員から聞くことができた声として、ジョブ・カードの導入前は、「新人は、入社したらすぐ現場に配属されるが、いきなりの指導は大変だ」というものがありました。しかし、導入後は、「若者たちを応援してやらなければいけないという思いが芽生えた」といいます。
ジョブ・カード研修により自己理解の深化に加え、キャリアコンサルティングを通して他者への理解も進み、コミュニケーションの円滑化として効果が出ています。
具体的には、工場見学会等でお客様の前で積極的に話すことができるようになった姿を目の当たりにし、「キャリアコンサルティング」の効果は充分にあったと肌で感じています。